

ミルンベイ・ダイブクルーズ「MVシャータン」ご案内

◎はじめに

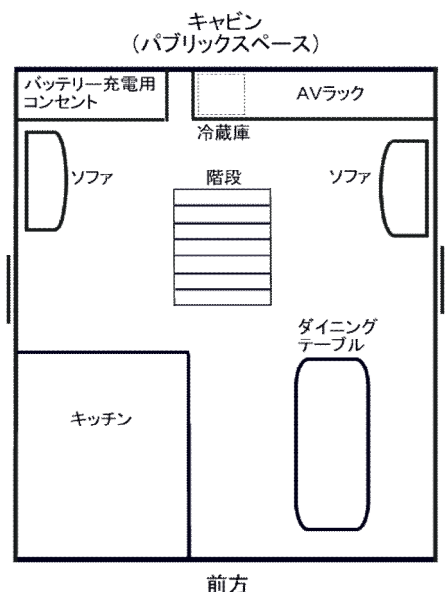
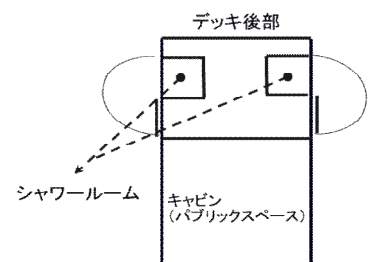
このたびはMVシャータンをご利用頂き、誠にありがとうございます。

MVシャータンは全長60ft(18.3m)、ゲスト12名様を迎えることが出来る、設備の整ったダイビング専用ボートで、1年中ミルンベイをクルーズしています。

キャプテンのロブは、このパプアニューギニアで誰よりもミルンベイを知る人物で、お客様が訪れる時期に合ったベストな海をお見せすることができます。お客様全員がMVシャータンで快適なダイブクルーズを過ごして頂く為に、ここにご案内とお願いを申し上げます。

◎クルーズ中のご注意

- 乗船しますと船内の説明に続き、部屋割り、荷物整理を行ないます。
クルーの指示に従ってください。
- 日本人・日本語を話すクルーはおりません。英語にてお願いします。
- パプアニューギニアのリゾートにつきましてはチップの習慣はございませんが、クルーズにつきましては、一定のチップが望まれます。お客様のご判断で行ってください。
※おひとり1クルーズUS\$40~50くらいを目安にお願いします。
- 荷物の管理は、すべてお客様の責任においてお願いいたします。
乗船中のお荷物の紛失や破損につきましては、クルーズ会社、手配会社は一切責任を持ちませんので、予めご了承ください。
- エアコンは、階段下に大型のものが1基設置してあります。
お部屋によって若干、効きムラがありますので、毛布や着る物で調節してください。
- 各部屋には2段ベッド、洗面台、ライトが備え付けられており、一人1枚のバスタオルが用意されています。
- トイレ&温水シャワーはデッキ1階後部に左右2箇所あります。
使用の際は、ドアを閉じてロックしてください。
また使用後もドアを開放した状態でロックしてください。
デッキ後部にも屋外温水シャワーが1基ございます。
- 1階キャビン内、本棚下にバッテリーの充電ラックが設けてあります。120Vと240Vがあり、コンセントの形状はともに二股の「ハ」の字です。
※コンセントの形状はオーストラリアと同様です。
※他のお客様へのご配慮をお願いします。
- お食事は、案内がありましたら速やかにご着席ください。
尚お客様のお食事の後、クルーの食事時間となります。
食後のおくつろぎは、ソファにてお願いいたします。
- 飲み物は、1階キャビン内、AVラック下の冷蔵庫にございます。ご自由にお飲みください。(有料)
尚飲み物を出す際には、備付のノートにご自分の名前をご記入の上、品名と本数をその都度明記し、下船時に一括して精算ください。
※お支払いは、キナ、\$、A\$にてお願いします。
(日本円やクレジットカードは不可)
- お客様お持込の日本食なども、シェフにご指示いただければ調理可能です。 ※他のお客様へのご配慮をお願いします。



◎ダイビングに関するご案内

- 荷物整理に入りましたら、ダイビング器材を後部デッキのタンクにセットアップしてください。
セットアップしたタンク、及びタンク置き場がクルーズ中のお客様のタンク、タンク置き場となります。
- 各ダイブ前には、器材の緩み、作動、残圧などを必ず毎回、確認してください。
※エアX等を使用のお客様で、バックアップの残圧計を装着していない場合、クルーは残圧を確認できませんので、事前の残圧確認を特に間違いなく行なってください。
- カメラ類は、1階後部デッキ、2階サンデッキに置き場があります。キャビン内に置かれる場合は、ご自分の客室にて保管してください。
※1階キャビンは人が出入りし、破損の恐れがありますので置かないでください。
※他のお客様へのご配慮をお願いします。
- 1日の基本的なスケジュール
早朝：ポイントへ移動⇒朝食⇒1本目ダイブ⇒休憩⇒2本目ダイブ⇒昼食後3本目ダイブ⇒停泊地点へ移動⇒夕食⇒ナイトダイブ⇒就寝
※スケジュールはポイントによって変わる場合があります。
- ダイビング・コンピュータを必ず使用し、無限圧潜水を心がけてください。
また飛行機搭乗時刻の24時間前からは、原則としてダイビングはできません。
ご希望の場合にはキャプテンと相談してください。
- 各ダイビングでは、5m3分間の安全停止を励行してください。
- シグナルフロート、やシグナルミラー等の安全装備は必ず携行してください。
また万一船から離れた場所で浮上した場合は、これらの用具で合図を送って、知らせてください。テンダーボートが迎えに行きます。
- ダイビングは欧米のスタイルが基本となっています。
各ダイビングの前にサンデッキでチャートを使いながら、ブリーフィングをします。
はじめは水中ガイドが同行しますが、ポイントによってまた、お客様の経験・技量によって折り返し地点でガイドが船に戻ってしまったり、同行しないケースもあります。
ガイドの同行やサポートを希望する場合には必ず、各ダイブ毎、事前に申告してください。